

# AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究集録(2015.12) 平成26年度:78.

治療の受け止めや目標を汲み取るためのフットケア看護

西谷内 雅統、清水 直人、山澤 健蔵、藤野 祥恵、滝本 梨  
奈、餌取 将臣、渡邊 充広、植山 さゆり

## 治療の受け止めや目標を汲み取るためのフットケア看護

旭川医科大学病院 9階東病棟 ○西谷内雅統、清水 直人、山澤 健蔵、藤野 祥恵  
滝本 梨奈、餌取 将臣、渡邊 充広、植山さゆり

A 病棟では看護師が主体の治療的フットケアを実施しており、主に足部の処置や、処置内容および創状態の記録を行っていた。さらにフットケア業務担当看護師として、患者とのフットケアの時間を共有する中で、患者の治療への受け止め、目標、価値観などを把握し、他職種へ情報を発信し共有することで、よりケアの質の向上が図れると考えた。そこで以下の改善点を実践したので報告する。

1. フットケア業務担当看護師が回診に同行できるようにした。医師の回診に看護師が同行し、患者の治療への受け止めや、目標について共有した。
2. 回診時に得た情報は、テンプレートや看護診断を使用して電子カルテに記載することで、関係職種が情報を共有できるようシステムを改善した。
3. 多職種を交えた合同カンファレンスの運用手順を作成し実施することで、多職種との連携が強化され、目標の共有、介入方法を広い視野で検討できるようにした。